



校友会報 vol.21

# 校友会報

Osaka University of Economics and Law 大阪経済法科大学

vol.21

2016年9月5日発行

www.keiho-u.ac.jp/kouyuukai/

## 18th Osaka University of Economics and Law

第18回 大阪経済法科大学校友会総会・懇親会

日時: 2016年10月15日(土)

会場: シェラトン都ホテル大阪 4F「大和の間」

受付: 15時30分～ 総会: 16時30分～

【事務局より】卒業生の情報をご提供ください!

大阪経済法科大学は、これまで約4万人もの卒業生を社会に送り出してきました。本学を卒業された校友の皆様は、地方自治体の首長をはじめ法曹界、産業界、様々な方面で活躍されています。校友会のホームページでは、このように社会で活躍する卒業生の情報を積極的に発信していきたいと考えています。先輩や後輩、テレビや新聞などで本学卒業生の活躍をご存じの方は、ぜひ事務局までご連絡ください。活躍する卒業生をみんなで一緒に応援しましょう!

大阪経済法科大学校友会事務局

〒581-8511 大阪府八尾市楽音寺6-10 / TEL・FAX: 072-941-8268 / E-mail: kouyuukai@keiho-u.ac.jp

詳しくは2ページをご覧ください

大阪経済法科大学校友会



### Contents

- 02 2016年度第18回大阪経済法科大学校友会総会・懇親会
- 03 第18回校友会総会・懇親会実行委員長挨拶 他
- 04 支部だより (支部活動報告)
- 07 卒業生から一言メッセージ
- 08 活躍する卒業生紹介
- 10 母校の近況報告
- 14 2016年度事業計画・2015年度事業報告 他
- 16 事務局からのお知らせ

## 第18回校友会総会・懇親会開催概要

日時：2016年10月15日(土)  
(総会) 16時30分より  
受付：15時30分～  
(懇親会) 17時50分より

会場：シェラトン都ホテル大阪4F「大和の間」

会費：5,000円

- 1) 2015年9月卒業及び2016年3月卒業の会員 無 料
- 2) 1996年4月入学～2011年4月入学の会員 2,000円

◆割引対象の会員は、返信ハガキの「会費の割引について」の欄に○囲みをお願いします。



### お願い：

今回の懇親会は、着席方式を予定しています。友人同士、ご家族連れ、子供連れ等、同伴者がおられる方は、人数等を返信ハガキにご記入をお願いします。

但し、同伴着席は、当日受付を優先させていただきます。

また、当日の出席状況により、立席となる場合もありますので、ご了承の程お願いいたします。

### 総会・懇親会の内容：

(総会) 校友会の事業報告、事業計画、地域支部の活動報告、母校の近況報告などが行われます。

(懇親会) ホテルの食事を楽しみながら、会員同士の交流と親睦を深めます。また、在学生による舞踊やテーブル対抗のゲーム、恒例のお楽しみ抽選会など、楽しい企画を多く予定しています。



## ACCESS

### シェラトン都ホテル大阪 (近鉄電車 大阪上本町駅 直結)

〒543-0001 大阪市天王寺区上本町6-1-55 TEL06-6773-1111 (代表)

#### 電車でお越しの方

##### JR新大阪駅より

- 地下鉄「御堂筋線」なんば駅で近鉄線に乗り換え。大阪上本町駅下車(約30分)
- 地下鉄「御堂筋線」なんば駅で地下鉄「千日前線」に乗り換え。谷町九丁目駅下車

##### JR大阪駅・地下鉄梅田駅・東梅田駅より

- JR「大阪環状線」鶴橋駅で近鉄線に乗り換え。大阪上本町駅下車(約20分)
- 地下鉄「谷町線」東梅田駅からご乗車の上、谷町九丁目駅下車(約15分)

##### 阪神三宮駅より

- 「阪神なんば線」から近鉄線直通、大阪上本町駅下車(約50分)

#### お車でお越しの方

阪神高速1号環状線道頓堀出口より約5分





北垣 義弘  
（校友会副会長  
実行委員長  
経済学部7期生）

**一人でも多くの参加者が、学生時代に戻り、楽しい時間を共有できれば幸いです。**

全国の校友の皆さんこんにちは。平素は校友会事業に多大なご理解ご支援をいただき誠に有難うございます。

さて、今年も本学卒業生が一同に集まる校友会総会・懇親会の季節がやってきました。前年に引き続き、シェラトン都ホテル大阪にて開催いたします。

今回の総会・懇親会は「オール経法」で今までとは違う形式で実施しようと卒業生・各支部・教職員・現役学生と一体になり企画を用意しています。

一例を挙げれば、親しい仲間（同期生・ゼミ・クラブ・フェイスブックで知り合った校友等）で同じテーブルで歓談していただき、楽しい時間を過ごしていただければと思います。

早いもので、3年後には校友会設立20周年を迎えます。振り返ると今まで開催しました総会・懇親会・経法祭・女性校友の集いというイベント参加者は継続して来ていただける傾向があり嬉しく思います。私自身校友会活動を通じて多くの事を学び交流が広がったように、今回参加される方々が少しでも良い時間を過ごしていただけるようお手伝い出来ればと思っております。

限られた時間ですが、一人でも多くの方が参加され、学生時代に戻り楽しい時間を共有できれば幸甚です。

最後になりましたが、一人でも多くの校友の皆様方とお目にかかれまことを心より願っております。

### 第45回経法祭校友会企画

## 第45回経法祭(11月上旬)が開催されます。 家族や友人をお誘いの上、ぜひご参加ください。

在学生の最大のイベント経法祭が、今年も花岡キャンパス・八尾駅前キャンパスで開催されます。

校友会としても、餅つき大会や地方支部による模擬店の出店などで祭りを盛り上げようと積極的に参加・協力します。また、経法祭を機会に母校を訪れる校友のために憩いの場を提供したいと考えています。

校友会では、経法祭の開催期間をホームカミングデーとして位置づけ、卒業生、在学生、教職員、地域住民が大学のキャンパスに集い、交流できる楽しい企画を準備する予定です。

今年も、家族や友人を誘って、ぜひ母校に遊びに来てください。



ホームカミングデー。校友会の模擬店風景。

経法祭参加の校友には、模擬店で使用できるクーポン券をプレゼントする特典を用意しています。詳細は、校友会ホームページに掲載(10月上旬予定)しますので、ご覧ください。

細は、校友会ホームページに掲載(10月上旬予定)しますので、ご覧ください。

## 支部だより(支部活動報告)

### 地域での活動を行っており、 母校の発展に貢献します!

全国の各支部では、毎年1回の支部総会のほかに、地域ごとに様々な行事や独自の取り組みがあり、卒業生の誰もが気軽に参加できます。興味のある方は、ぜひ校友会事務局にお問い合わせください。

## 全国に10支部



### 沖縄支部

新里 靖 支部長(14期生)

沖縄支部は、1999年設立以降、沖縄県出身の卒業生を中心に、年1回の支部総会やボランティア活動、在学生との交流などの支部活動を展開しています。

**〈支部総会〉**第15回支部総会・懇親会を1月30日(土)に「沖縄居酒屋 あぼらぎ宜野湾店」で開催、会員10名が参加しました。昨年10月の支部総会は、台風の直撃を受けたので、今回は台風のない1月開催となりました。支部総会では、新里支部長の挨拶、校友会本部より三戸副会長が参加し、母校の近況や校友会活動の紹介などがあり、沖縄支部の活動報告や役員改選が行われました。また、終了後の懇親会では、参加した校友たちが互いの近況を語り合い親睦を深めました。

**〈支部活動・年中行事など〉**①支部総会・懇親会の開催(年

1回)②経法祭への参加・協力③沖縄出身在学生のエイサー隊(地域ボランティア活動や大学行事などに積極的に参加)の活動紹介、支援。④校友同士の親睦をはかる企画(ビーチパーティー等)⑤ボランティア活動クリーンビーチ作戦海浜清掃。

**〈その他〉**夏休みに帰郷する在学生の力になれるような企画を検討し、沖縄県出身の卒業生を中心に、家族や友人たちとの交流を深めていきたいと思いを。



### 福岡支部

澁田博之 支部長代理(20期生)

**〈支部総会〉**福岡支部は、支部総会を昨年より1月に開催するようになりました。今年は1月30日(土)に小倉での開催となり、初めての参加者が多く、楽しい時間を過ごすことができました。来年は、1月22日に博多駅近くで開催する予定です。ぜひご参加ください。

**〈経法祭〉**昨年の経法祭では、久しぶりに大学を見てみたいという支部会員からの要望もあって、福岡支部から模擬店を出店しました。その合間を縫って、新しくなったキャンパ

スの見学なども行いました。

**〈行事予定など〉**来年の8月には、北九州市で家族連れでの参加OKのパーベキュー大会の開催を予定しています。興味ある方、ご連絡をお待ちしています。



### 高知支部

岩井 司 支部長(10期生)

例年の支部総会は2月に開催していましたが、今年はお盆に帰ってくる学生の参加が見込まれる8月に開催時期を変更。8月13日(土)に「ザ・クラウンパレス新阪急高知」で、本部役員、在学生を含め6名が参加して行われました。この支部総会では、今後の支部活動について話し合うとともに、役員改選を行い、10期生の岩井司氏が新たに支部長に選出されました。

新支部長からは、これまでの良い活動は踏襲しつつ、新たな魅力を備えた高知支部にしたい、旨の挨拶がありました。

支部活動については、在学生支援と卒業生同士の交流

が2つの大きな柱となります。特に、在学生のこの会への参加を促し、就職相談や体験談報告などを行っていきたくと考えています。また、10月の校友会総会や11月の経法祭には積極的に参加する予定です。

支部総会終了後、懇親会が行われ、遅れて参加した校友も加わり、在学生2人を含め、計12名で、和気あいあいの雰囲気学生時代を懐かしみながら、会話も弾み、親睦を深めました。



## 香川支部

石塚 央 支部長(6期生)

〈支部総会〉香川支部では毎年2月から3月に、高松市の「喜代美山荘」にて開催しています。この支部総会には、毎年のように就活中の在学生も参加しており、県内企業の情報をもとに就活支援を行っています。

〈支部活動・行事予定など〉●支部総会(2月～3月) ●第18回総会参加(10月15日) ●経法祭参加(11月上旬)等へのこうした行事へ参加のほか、就活学生へのUターン就職支援や香川県内である試合や合宿等への支援を考え

ています。

また、他の地域支部との交流を活発に進めていくことにより、情報交換や認識を深め合うことで、よりよい支部運営に努めていきたいと思っています。



## 広島支部

柘田博昭 支部長(3期生)

広島支部は、1999年10月に設立され、今年で17年目を迎えました。

〈支部総会〉支部総会は年に1回開催、今年は、7月2日(土)に広島市内のANAクラウンプラザホテル広島で行われ、校友会本部の役員や初参加の会員も含め12名が参加、活発な意見交換があり、フェイスブックの活用なども話題に上りました。懇親会は同ホテルの「フリュティエ」で、和気あいの雰囲気の中、参加者同士の親睦を深めることができました。柘田支部長からは、若い人も参加できるよう、総会だけではなくもっと集まる機会を増やしていきたい旨あいさつがあり、別れを惜しみながら、次の再会を約束し散会となりました。

〈行事予定など〉幹事会や校友会総会・懇親会への参加、経法

祭企画への協力などは継続していく予定です。こうした活動を通じて、全国の会員や地域支部との交流や情報交換を進めたいと考えています。

〈その他〉最近、県東部や北部等遠方からも参加いただき、年齢層の幅(20代から50代)も広がってきており、次代へのつながりや、今後の支部活動の発展を期待しております。広島在住の方や広島出身の校友(卒業生)の方は、気楽に支部総会をはじめとする支部の行事に足をお運びください。



## 岡山支部

樋上有司 支部長(4期生)

〈支部総会〉岡山支部は、5月14日(土)に第15回目となる支部総会を開催しました。初参加の方の中には、7年前の経法祭の折に初めてお会いし(当時3回生)、現在は岡山で弁護士事務所を開設されている会員の出席もあり、いろいろな業界で活躍している岡山支部の会員にとっては、非常に心強く、期待しているところです。

〈年中行事・支部活動など〉岡山支部の年中行事として、定例の支部総会のほか、8月～9月毎週土曜日に岡山市内の清掃ボランティア(6回)、経法祭への模擬店出店、「新年臨時支部

会・勉強会」、等を予定しています。

〈その他〉岡山支部では、会員のさらなる交流を深めるため、facebookを運用しています。興味ある方はぜひアクセスしてください。

大阪経済法科大学校友会 岡山支部

検索



## 三重支部

中須秀治 支部長(1期生)

〈支部総会〉三重支部は今年で9年目を迎え、7月2日(土)に第9回三重支部総会を開催しました。

この支部総会では、前年度に取り組んだ三重支部の活動報告、今年度の活動予定、第5期の役員選出を行いました。役員は10名ですが、各役員が役割を分担して支部活動に取り組んでいます。

〈支部活動・年中行事など〉三重支部の年中行事としては、役員会の開催(9月、12月、3月)、第18回校友会総会や経法祭への参加、そして今回初めての企画、「在学生、卒業生の集い」(9月10日)を松坂市で開催します。

今後とも、①三重支部活動の積極的展開②校友会行事への積極参加③愛知支部との連携を基本として活動していきたいと思っています。

三重支部へのご支援とご協力のほどよろしく願いいたします。



## 支部だより(支部活動報告)

### 愛知支部

岸 泰至 支部長(12期生)

愛知支部は、毎年1回の支部総会・懇親会、忘年会又は新年会を開催しています。

〈支部総会〉今年は、第11回愛知支部総会・懇親会を7月23日(土)に名古屋クラウンホテルで開催、地元愛知の会員のほか、校友会本部や三重支部役員を含め計17名が参加しました。

支部総会終了後の懇親会では、和気あいあいの中、お互いの近況や母校在学中の思い出などを語り合い、楽しいひと時を過ごしました。

〈支部活動・年中行事など〉①年1回の支部総会・懇親会の開催②忘年会または新年会の開催③経法祭企画への協力(模

擬店出店など)④三重支部との交流(お互いの支部総会への参加、情報交換)

〈その他〉一人でも多くの校友が集うために忌憚のない意見交換ができるよう、

また在學生から卒業生まで、参加者全員が楽しめるような魅力ある愛知支部を目指しています。



### 石川支部

山下浩希 支部長(10期生)

7月2日(土)に金沢駅前「加賀料理大名茶家」において、藤本学長と高砂国際学部准教授を講師にお招きし、第14回石川(北陸)支部総会が開かれました。校友会本部や福井、石川、富山の北陸3県の会員11名が参加し、計17名の出席で交流を深めることができました。藤本学長からは、「母校の近況と未来像」、高砂准教授からは「BLPの取り組みと成長」と題した講演をしていただき、母校の発展と学生の成長を聞き、たいへん誇らしく感じることができました。

このあと懇親会では、冷たいビールと加賀料理に舌つづみをうちながら学生時代の話や、自身の近況を語りながら親睦を深めました。

さて、石川(北陸)支部の活動概要ですが、7月支部総会、8

月BLP(ビジネス・リーダーズ・プログラム)インターンシップへの協力、10月校友会総会出席、11月経法祭参加、1月新年会、等を予定しており、これらを踏まえさらに楽しく活発に活動できるようにしたいと思います。

石川支部では、フェイスブックを活用し会員同士の交流を行っています。興味のある方はぜひアクセスしてください。



大阪経済法科大学校友会 石川支部

検索

### 東京支部

宮松久浩 支部長(9期生)

東京支部は、南関東(東京、神奈川、埼玉、千葉)地域在住の会員で構成され、東京都内だけでなく、首都圏の都市近郊に在住、勤務されている方も会員となります。また、転勤で首都圏に住むようになったという会社勤務の会員も多いのが特徴です。

そのような地域特性があるため、毎年支部総会は、サラリーマンが集まりやすい4月の第3金曜日午後7時から(東京麻布台セミナーハウスで)の開催を定例化しています。また、1期生から卒業間もない若い世代が参加するなど、世代を超えて和気あいあいの精神で集まれるというのが東京支部の特徴です。このように、開催日時を固定化していますので、ぜひ年間のスケジュールの中に入れておいてい

ただければ幸いです。

東京支部では、年度初めの4月に支部総会を開催するので、会員の集まる機会を増やそうと、昨年より8月に「暑気払い」を開催しています。今年は8月19日(金)としていますが、皆様のお手元にこの会報が届く頃には、終わっているというのが残念です。ぜひ次年度の企画に注目しておいてください。

このほか、校友会総会参加や経法祭参加を通じて、全国の会員との交流も図っていきたいと考えています。



## 文化会写真部OB会

2016年1月23日(土)に大阪上本町の「杯杯天山閣」において、文化会写真部OB会を開催しました。

今回の参加者としては、2期生から在學生の写真部現役部長、また卒業アルバム等でお世話になっているトモエ写真館の二村氏とそのご家族、総勢44名の参加者で盛大に開催することができました。これからも、多くのOBに参加して頂けるようにしたいと思います。



# Smile Place(^-^)

自然と笑顔になれる時はどんな時ですか？  
質問に答えていただきました。



**中嶋 太郎君**

法学部法律学科 37期生  
勤務先:株式会社センエイ

共に会社で頑張ってる『大切な仲間』と楽しい時間を過ごしている時自然と笑顔になれます。



**吾田 勇人君**

経済学部経済学科 35期生  
勤務先:リフレックス株式会社

大好きな仲間たちと一緒にボールを蹴って楽しんでいる時自然と笑顔になれます。



**吉野 圭介さん**

経済学部経済学科 29期生  
勤務先:KSK

僕が加工したユニフォームを纏い、一生懸命プレーし、勝利した子供たちを見ていると、自然と嬉しくなります。



**松本 美穂さん**

経済学部経済学科 22期生  
勤務先:有限会社ライフプランナーみぞぶち

各地で開催の支部総会。構えず参加をおすすめです。(^^)/気さくな懇親会は先ず一献(笑)

## 母校で頑張る卒業生メッセージ



**永田 華蓮**

法学部法律学科  
42期生  
教務部教務課 勤務

初めての仕事はドキドキしながらおっかなびっくりしていますが、日々学生とは違う視点で興味深いことに溢れています。



**北川 大智**

経済学部経済学科  
42期生  
国際部 勤務

現在の目標は、国際部の職員として学生との関係を構築し、1人でも多くの学生に留学を体験してもらうことです。同期の卒業生とは、会社は違えど、同じ社会人一年目として、互いの目標に向かい、がんばりましょう。



**竹村 実佑紀**

経済学部経済学科  
42期生  
教務部教務課 勤務

卒業してからスタートです。頑張ってください。



**柴田 崇彦**

法学部法律学科  
41期生  
入試広報部入試課 勤務

目標は出身校で働いていることもあり、自分の経験をより多くの人に伝え、本学の良さを世間に浸透させたいです。



**山本 知恵**

法学部法律学科  
39期生  
学生部学生課 勤務

経法大でのかけがえのない思い出と、今までお世話になった方々への感謝の気持ちを胸に、少しでも誰かの役に立てる人間になれるよう、日々精進していきます。



**仲本 興平**

法学部法律学科  
38期生  
国際部 勤務

まだまだ能力不足なので、基礎を一から学ぶ事を今大事にしています。スポーツでも一緒ですが、基礎は「根」です。幹が折れても根があれば再び育ちます。大学では、根を生やし自分の幹を育ててください!!



**中村喜彦さん** (1985年法学部卒業)  
丸中製茶有限会社 代表取締役  
三重支部幹事

ティーパック包装機の前で

**天然の水に恵まれ川霧立つ伊勢茶の産地で、父親の代からの製茶業を引き継ぐ卒業生を訪ね、お話を伺いました。**

**製茶業を自分の仕事にしようと思われたきっかけは何ですか**

父親が製茶業をはじめたので、自然と自分もやろうということになりました。

現在は、お茶そのものが昔ほど飲まれなくなりました。いろんな種類の飲料があるからです。ペットボトル飲料が出るまでの日本はみんな、飲料といえば沸かしたお茶を飲んでいただような時代ですから。子どもの頃はもちろん、私が家業を手伝い出した頃でも、製茶業はものすごく儲かっていました。したがって、父親の仕事を継ぐのは当然と考えていました。だんだん時代が進んで、ほかの飲料との競合や、ペットボトルのお茶が販売されるようになると、昔のように、お茶を入れて飲むという習慣がなくなってきて、製茶

業をする人が減ってきています。特に茶農家そのものが減っているのです。

**伊勢茶のこと、中村さんが作っているお茶のことを教えてください**

伊勢茶というのは、三重県で生産されるお茶のブランド名です。生産量は、静岡県、鹿児島県、三重県の順で、三重県は全国3位です。伊勢茶でもいろんな種類があり、三重県内でも地域によって特色があります。三重県の南西部は、この度会町のあたりもそうですが、深蒸し茶を多くつくっています。また、四日市などは、「かぶせ玉露」の生産日本一ですし、ほかにも抹茶原料の大生産地です。

私のところは、昔ながらの普通蒸しの煎茶を作っています。また、病

害虫に強い在来種の無農薬茶も生産しています。ぱっと見には、深蒸し茶の方が、緑色が濃くなり、味もまるやかな感じがします。それに比べると普通蒸し煎茶は、お湯を注ぐと黄みどり色になり、こちらの方がお茶本来の味がしっかりと出ます。本来のお茶は少し渋みもあるものなのです。私の父は、この普通蒸し煎茶が好きだったので、うちではこれを作っています。

お茶の良い生産地というのは、川が流れ、昼夜の寒暖の差が大きく、霧が立つという条件をもっています。それと極端な言い方すると、日当たりが悪いところの方が香りの高いお茶が採れます。わざわざ寒紗を掛けて遮光するくらいですから。この度会町は、宮川という川が流れる山間の地にあり、その条件があるのです。

**製茶業のやりがいや今後の課題などは?**

お茶は昔のように飲まれなく

なりましたが、そういう状況の中で、うちでは飲みやすいティーバッグや粉末のお茶を商品化して販売しています。もちろん本店での直販売もしていますが、今はネット販売が中心で、楽天市場やアマゾンにも出店しています。

緑茶は、製造の始めの“蒸す”工程で味が決まります。うちの強みは、約1ヘクタールの茶畑で自家栽培し、自前の工場で天然の水蒸気を用い、風味を損なわず緑茶を製造、商品化できることです。この茶畑で父が丹精込めて作ったお茶が、全国茶品評会で「煎茶の部 一等賞」をもらいました。

ネット以外にも、伊勢土産のお菓子の原料としての取引や、伊勢志摩サミットの会場となったホテルのレストラン・客室用として、うちのお茶を使ってもらっています。そのほかにも父親の代から取引のある地元の観光ホテルなどに伊勢ブランドとして納入しています。

**どんな学生時代を過ごされましたか?**

あまり勉強はしなかった。ふつうに大学に行ってふつうに授業に出て卒業しただけです。3年生で単位をとってしまい、4年生になると三重県の実家から週1日だけ大学に通っていましたね。

1年生の時に習った第2外国語のフランス語は新鮮で記憶に残っています。先生のやさしいお人柄

もあつたと思いますが、やはり新しい外国語を習うというのが大きかったのだと思います。

下宿生活は面白かった。アルバイトもよくしました。楽音寺の下宿にいましたから、寮の仲間に誘われて近くの電気ストーブを作っている工場で働いたことがあります。その時、一緒に働いていたおばちゃん

の作業がものすごく手早く、流れ作業やから、どうやっても自分の所で詰まってしまうと往生したのを覚えています。そのとき貰った電気ストーブ、いまでも思い出にとってありますよ。そのほか、ディスコでバイトをしたり、夜中の佐川急便の下請けやホテルの宴会場、学生援護会か何かの一日限りの日払いバイトをよくやりました。そうした意味で、社会勉強はいっぱいやったように思います。

家業を継ぐつもりだったので、ふつうの就職活動はしていません。卒業後に、修業のつもりで、自分で見つけてきた愛知県の製茶販売の会社で一年ほど働きました。

**最後に校友の皆さんにメッセージをお願いします**

在学生の皆さんには、大学の4年間は貴重な時間ですから、勉強も遊びも一生懸命頑張ってください。働き出したら忙



約1ヘクタールの茶畑

しくて、仕事に追われて自分のやりたいことはなにもできないので、本当に貴重な4年間だと思いますね。

私は、校友会三重支部の幹事をしています。三重支部の集まりに参加するようになったのは、いつも案内ハガキをもらっていて気になっていたのと、最近ほかにも異業種の交流会をやっていて、そこでいろんな人とかかわり合いができ、それで大学の方もいっぺん行ってみようかなと思ったのがきっかけです。こうした異業種の交流会は、人脈も広がるし、何よりも自分の成長につながります。そこで別にお茶を売らなくても、人と会っていると、役に立ったり、役に立たれたりしますね。なかなか仕事ばかりしていると人に会わなくなるのです。とくにインターネット販売では人と会わないので孤独になってしまいます。人と会うことが大切と感じています。これからも、いろんな人の役に立ったり、立たれたりして仕事し、生きていくつもりです。

**インタビューを終えて**

お忙しい仕事の合間をぬってのインタビューでした。おだやかな笑顔で、時折冗談を交えながら、質問にはなんでも率直に答えていただいたので、その気さくな人柄が印象的でした。

伊勢丸中製茶

検索



教育・研究・地域活動

「ゆかた祭り～真夏のサンセットストリート～」に本学学生が企画実施!

**7**月3日(日)に「経営実践」(担当:服部正志講師)の受講生グループが、本学八尾駅前キャンパスに隣接する北本町中央通商店会の夏のイベント、「ゆかた祭り～真夏のサンセットストリート～」に企画段階から参加させていただき、企画を実施しました。

「経営実践」は経済学部専門科目で、様々なプロジェクトを通じて経営学を体験的に理解する「PBL」(Project-Based Learning:課題解決型学習)を行う実践的な学びを目的とした科目です。今回は受講生が3つのチームに分かれて、それぞれ「線香花火大会・語り場」、「屋台」、「民族衣装のレンタル・撮影」の企画を実施しました。

学生達の企画で、商店街のイベントがより一層大きな盛り上がりを見せました。

祭りに参加してくれたお客様に、また会いたいと思ってもらえるような出会いと交流の場を提供したいという思いから集まったチーム「イノセント」。線香花火大会と語り場を企画しました。線香花火大会では、線香花火と同時に火をつけ、最後まで花火が残っていた人が勝つという勝負をトーナメント方式で行いました。入賞者には商店街からの景品もあって、受付には長蛇の列ができるほどの大盛況でした。

語り場では、お菓子と飲み物が提供され、飲食しながら、集まった子どもや大人たちが思い思いに話していました。当

初用意していたスペースでは足りず、新しくブルーシートを広げなければならないほどの大盛況でした。

お祭りに来てくれたお客さんに楽しんでもらい、自分たちも楽しもう。そんなコンセプトで屋台を企画したチーム「ねこたわー」。祭りといえば縁日です。屋台がみずぼらしくてはいけないと、1つのチームでカキ氷、綿菓子、ラムネ、的あて、スーパーボールすくい5つを企画しました。値段設定から販売方法、レイアウトまで自分たちで企画し、準備をしました。

当日は機材の発注ミスで綿菓子の販売はできませんでしたが、天候にも恵まれ、学生達も呼び込みや接客に力を尽くして、予想を遥かに上回る集客と子ども達の笑顔があふれる企画となりました。



田中八尾市長特別講義「八尾市の未来を語る」

**田**中誠太八尾市長が7月1日来学。2回生公務員特別演習、ほか合同授業で「八尾の未来」をテーマに特別講義が開催されました。

冒頭、西脇教授から「田中市長は、今年就任10年目。大阪全体の市をたばねる大阪市長会の会長の重責も担われている。八尾市の問題だけでなく、大阪全体に視野を広げてのお話をよく聞いてほしい。」と紹介がありました。田中市長からは、26歳で同級生に相談して市議員選挙に出馬した経験から、若い世代が政治に関心をもってほしい。18歳からの選挙権を有効に使うしてほしいと訴えがありました。

その後平成28年度の市政方針の基本的な考え方として、「切れ目のない子育て支援」「少子化をうけて、認定こども園の設置」「小学校区への地域分権一住民自治の充実」などのお話をいただきました。また、後半では、学生からの多くの質問に答えていただきました。



## 国際交流

### 韓国・Samjung高等学校の学生たちが 本学を訪問

**梅** 雨明け直後の7月19日、韓国の元気な女子高生たちが本学の花岡キャンパスにやってきました。今回本学を訪問してく



れたのは、韓国第二の都市・釜山にあるSamjung高等学校(女子高)の31名の女子高生たち。2泊3日という短い日本研修ですが、「日本の大学が見たい、大学生と話してみたい」との希望を叶えるべく、花岡キャンパスへとやってきました。

到着日の研修一日目には関空からUSJに直行し、二日目は朝から日本の高校生と交流し、心斎橋でお昼を食べたそうです。ハードなスケジュールでさぞかし疲れているだろうと思ったのですが、迎えてみるととにかく元気でパワフル。出迎えた本学のボランティア学生たちも終始その元気に押され気味でした。

なかには、英語だけではなく流暢な日本語を話す高校生もいて、日本の大学生と韓国の高校生たちはあっという間に仲良くなりました。

3時限目終了後ということもあって、国際学部の1年生を中心に多くの学生たちがGlobal Squareで談笑していたところに、元気な31人が入ってきました。あっという間に輪ができて、ドラマや芸能人、ファッション、そして勉強のことなど、それぞれの関心に沿った交流会が始まりました。

スマートフォンに保存してある写真を見せ合ったり、LINEのIDや連絡先を交換したり、と大賑わい。本学の学生たちも英語や韓国語で言葉を返すなど、まさに「国際交流」に相応しい光景が広がりました。

別れる時「またおいで」「次は韓国に来てください」「日本の大学に進学したいので相談に乗ってください」「いいよ!」など、それぞれの思いがこもった言葉が飛び交いました。

短い時間でしたが、日本の大学生と韓国の高校生が楽しく交流した有意義な時間となりました。



### 今年も開催!ベトナムChu Van An高校の 日本短期研修プログラム

**7** 月21日(木)から26日(火)までの6日間、ベトナムChu Van An高校の高校生18人を受け入れ、日本短期研修プログラムを実施しました。

同高校との交流は2013年度から始まりました。本学の学生が毎年同校を訪れ、日本文化の紹介や日本語授業補助などを行っています。同校の先生や生徒たちとの交流が深まるにつれ、高校生たちの「大阪に行ってみよう!」という希望が募り、そういった希望にこたえる形で実現したのが日本研修プログラムです。

Chu Van An高校は、英語や日本語など優れた外国語教育で知られる国内有数の進学校で、多くの卒業生が本学に進学しています。今回参加した18人の学生も全員が英語を話すばかりか、中には日本語、中国語、韓国語を操る高校生もいます。

今回のプログラムでは、本学学生や市民との交流、体験授業とディスカッション、フィールドワークの3つの内容から構成されています。



体験授業では、本学の1年生の演習や日本語などの語学授業などを体験。また、この研修用に準備した「日本の文化と企業」に関する講義では、真剣なまなざしで講師の話に聞き入る姿が印象的でした。

フィールドワークでは、八尾市の保育所や京都を見て回りました。「心が通じれば意思も通じる」もので、本学の学生もベトナムの高校生も、そして今回触れ合った市民の方々も、そのことを感じ取っている様子でした。

課外活動 (在学生の活躍)

西都大学軟式野球連盟春季リーグ戦で、  
体育会軟式野球部が1部昇格!

**西** 都大学軟式野球大会春季2部リーグ戦が5月2日(月)～6月14日(火)にかけて開催され、本学体育会軟式野球部が見事1部昇格を果たしました。

リーグ戦初戦となる関西福祉科学大学戦を5-4の接戦で制した同部は、2戦目の大阪電気通信大学戦を6-5、3戦目のプール学院大学戦を5-1、4戦目の相愛大学戦を9-0で破り、4連勝の好スタートを切りました。

その後、5戦目の近畿大学戦に2-3で敗れたものの、続く最終戦の大阪人間科学大学戦を4-1で勝利し、最終戦績5勝1敗の2位で2部リーグ戦の全日程を終えました。

2部リーグ戦1位のプール学院大学との首位決定戦に敗れた同部は、近畿大学農学部(1部)との入替戦に挑み、初戦を3-7で落としたものの、2戦目を5-0、3戦目を1-0で制し、悲願の1部昇格を果たしました。



学生インタビュー

軟式野球部 主将 岩下 翔選手(経済学部経営学科3年生)

「今まで1部昇格を目指して頑張ってきたので、目標を達成できて本当に良かったです。首位決定戦や入替戦初戦等で敗れた時も、一丸となって頑張ってきたチームメイトがいたからこそ、このような結果を残すことができたと思います。今後は、1部で優勝して西日本大会に出場することを目標に、頑張っていきますので、引き続き応援の程、よろしくお願いします」

本学文化会将棋部が  
関西学生将棋連盟一軍戦でA級昇格!

**6** 月12日(日)・19日(日)の2日間、同志社大学で関西学生将棋連盟一軍戦B級が開催され、本学文化会将棋部が悲願のA級昇格を果たしました。



初戦の桃山学院大学に5-2で勝利し、好スタートを切った本学将棋部は、続く関西大学に7-0、大阪商業大学に4-3、龍谷大学に4-3と破竹の勢いで勝利を積み重ね、決勝戦の同志社大学に3-4で惜敗するも、A級との入替戦では古豪の大阪大学との接戦を4-3で制し、悲願のA級昇格を果たしました!

学生インタビュー

将棋部部长 中司啓祐さん(経済学部3年生)

「前年度にB級へと降格した雪辱を果たすべく、今大会に臨みました。リーグ戦は全て気の抜けない厳しい戦いになりましたが、入替戦で大阪大学に勝利することができ、ほっとしています。次回、一軍戦A級でも結果を残せるように邁進しますので、応援よろしく願いいたします。」

体育会クラブ大活躍!男子卓球部1部、  
男子ソフトボール部2部昇格!

**関** 西学生卓球連盟春季リーグ入替戦が、5月14日(日)、花岡キャンパス総合体育館で開催されました。本学男子卓球部は、昨年度も春季・秋季リーグで1部入替戦に挑みましたが、ともに惜敗し、1部昇格を逃していました。今回の入替戦では、序盤から優位に試合を進めて、龍谷大学との接戦(4対2)を見事制し、2年ぶりに1部昇格を果たしました。

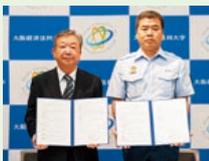
また、同日、関西学生ソフトボール春季リーグ2部入替戦が、泉南市民球場(サザンスタジアム)で開催され、本学ソフトボール部が龍谷大学を11対6で下し、2部昇格を決め、二重の喜びとなりました。

現在、男子卓球部、ソフトボール部とも、来る秋季リーグ戦でのさらなる活躍を目指し、日々厳しい練習に励んでいます。



## 大阪府内で初!地域防災に学生の力! 学生消防隊「SAFETY」発足

**7**月16日(土)、花岡キャンパスで八尾市消防本部と消防支援ボランティアに関する覚書調印式がとり行われ、その後、学生消防隊の発足式と第1回防災訓練が行われました。



大阪経済法科大学では、大阪府内で初となる消防本部との覚書に基づく学生消防隊を発足させ、八尾市消防本部と密接に連携し、地域防災の次世代の担い手として学生を育成することで、地域貢献を推進したいと考えています。また、学生が地域防災活動の一翼を担うことで、実践的キャリア教育の機会になると期待しています。

近年、地域防災力の充実、強化という社会的要請の下、学生をはじめ若者が、消防防災ボランティアや機能別消防団員として、地域防災活動に参加する動きが、全国的な広がりを見せています。

大阪経済法科大学は、昨年末に八尾市消防本部より、



「地域防災力の次世代の担い手育成」について提案を受け、その後、本学学生を構成員とする消防支援ボランティア組織の発足に向けて、八尾市消防本部と協議を開始。八尾市消防本部と大阪経済法科大学は、地域防災力向上と実践的キャリア教育の機会とする「大学生防災リーダーの養成プログラム」を含め、消防支援ボランティア組織発足について、現在まで協議を重ねてきました。こうした経緯を経て、八尾市消防本部と大阪経済法科大学が覚書を交わし、消防支援の学生ボランティアサークル「※SAFETY」を、立ち上げることになりました。

※SAFETYとは、「Student Association of Fire brigade and Emergency Team in Yao」の略

### 発足式、消防訓練

当日は覚書の調印式とともに、学生消防隊の発足式が執り行われました。式典終了後、学生消防隊のメンバーは、第1回防災訓練に参加し、八尾市消防本部による震災時の体験談や災害時の対応・心理についての防災講演、防災意識・知識共有のためのクロスロードゲーム、実技では消防車・可動式動力ポンプを使用しての放水訓練や倒壊家屋救出、傷病者搬送法などの訓練が行われました。参加した学生に話を聞くと、「どれも初めての体験で緊張した。」「消防士を目指しているので、とても良い体験ができた。」「これからも訓練に参加して、地域に貢献していきたい」といった声があがりました。



## 2016年度春学期公式戦等の結果

### ■体育会クラブ

クラブ名	大会名	競技成績
卓球部(男)	関西学生春季リーグ戦2部	4勝1敗 最終成績2位
	関西学生春季リーグ1部入替戦(対龍谷大学)	4対2 勝ち(1部昇格)
	関西学生卓球選手権大会 個人戦	
バレーボール部(男)	関西大学バレーボール春季リーグ戦4部	4勝3敗 最終成績4位
バレーボール部(女)	関西大学バレーボール春季リーグ戦6部B	2勝2敗 最終成績3位
硬式野球部	阪神大学野球春季リーグ戦2部東	1勝7敗 最終成績5位
軟式野球部	西都大学軟式野球春季リーグ戦2部	5勝1敗 最終成績2位
	西都大学軟式野球1部入替戦(対近畿大学農学部)	2勝1敗(1部昇格)
サッカー部	関西学生サッカー前期リーグ戦3部A	1勝6敗1分 最終成績7位
	関西学生サッカー選手権大会	2回戦進出
	関西学生ソフトボール春季リーグ戦3部	5勝1敗 最終成績2位
ソフトボール部	関西学生ソフトボール春季2部入替戦(対龍谷大学)	11対6 勝ち(2部昇格)
	全日本大学ソフトボール選手権大会	8対6、4対3 勝ち
	近畿地区予選(対京都大学、対佛教大学)	近畿地区代表決定
バスケットボール部	西日本学生バスケットボール選手権大会	ベスト32(3回戦進出)
バドミントン部	関西学生バドミントン春季リーグ戦6部B	4位
空手道部	西日本大学空手道選手権大会 組手団体戦	5位入賞
テコンドー部	大阪府テコンドー選手権大会	優勝3人
	大阪府テコンドー大会	優勝2人
柔道部	関西学生柔道優勝大会 2部団体戦	準々決勝進出
剣道部	大阪学生剣道新人大大会 個人戦	ベスト16

### ■文化会クラブ

クラブ名	大会名等	競技成績・活動実績
将棋部	関西学生将棋春季リーグ戦一軍戦B級	4勝1敗 最終成績2位
	関西学生将棋春季リーグ戦一軍戦A級入替戦(対大阪大学)	4対2 勝ち(A級昇格)
囲碁部	関西学生囲碁春季リーグ戦1部	0勝5敗 最終成績6位
	関西学生囲碁春季リーグ戦1部入替戦(対大阪市立大学)	2対3 負け(2部降格)
漫画アニメーション研究会	平成28年「春の全国交通安全運動」キャンペーン	5人参加
ストリートダンス部	STYLE DANCE FESTIVAL	—
軽音楽部、フォークソング部、音楽研究会	新入生歓迎ライブ、他大学合同ライブ等	—

### ■友好会サークル

サークル名	活動名	活動実績
学生防犯隊	八尾市地域安全課との青色防犯パトロールカーでの見回りボランティア	計30回・延べ41人参加
	高安小学校声かけ活動	計29回・延べ48人参加
	平成28年「春の全国交通安全運動」キャンペーン	8人参加
	やお市民活動まつりアートやっちゃんおボランティア	14人参加
強者塾	ひたたり防止カバーの配布・取付ボランティア	7人参加
	体育館トレーニングルームの整備・清掃活動	—
Wind Ensemble	八尾市地元商店街での演奏会	—

# 2016年度事業計画・2015年度事業報告

## ■2016年度校友会事業計画

### 1 第18回総会・懇親会の開催

校友会会則に基づき会員相互の親睦と連携をはかるとともに、校友会事業及び大学の教育研究活動に対する理解を深めていただく機会とする。そのために、全国から多くの校友に参加していただける企画・運営を行う。

①開催日時：2016年10月15日(土)  
総会16:30～  
懇親会18:00～

②会場：シエラトン都ホテル大阪「大和の間」

③基本内容：総会及び懇親会の2部構成とし、実行委員会を組織し企画・準備・広報・当日運営等を行う。

### 2 幹事会・常任幹事会・専門部

#### ①幹事会の定例開催

第1回幹事会 4月

2015年度事業中間報告、2016年度事業計画案審議、等

第2回幹事会 7月

収支決算審議、校友会総会・懇親会準備状況の確認、2016年度事業計画の進捗状況、等

第3回幹事会 10月

校友会総会・懇親会運営・役割分担等の確認、等

第4回幹事会 2月

2017年度事業計画案審議、第10期校友会役員改選、等

#### ②常任幹事会の開催

校友会事業の円滑な運営のため常任幹事会を適宜開催する。

(第1回：6月、第2回：9月、第3回：12月予定)

#### ③専門部活動

常設の広報部会のほか、幹事会の中期的課題等に対応して適宜専門部会を組織。

### 3 支部活動支援

#### ①支部総会の開催

各支部の活動状況に合わせて適宜支部総会を開催する。各支部総会には、本部役員及び大学教職員が参加するなど、地域支部との連携をはかるよう努める。

#### ②支部活動援助費の交付

各支部に年間4万円の活動援助金を交付する。また、支部独自の事業企

画に対して年間合計20万円の予算を計上し助成を行う。この場合、事前申請と幹事会での承認を必要とする。

#### ③全国支部長会議の開催

11月の経法祭第1日目に開催を予定する。

### 4 会報・広報の充実

校友会の各種活動を効果的に会員へ広報するために、正会員(卒業生)、特別会員(教職員)準会員(在学生)別に広報の方法を検討・実施する。

①校友会報第21号の発刊

②ホームページ、学内における各種媒体(掲示板、デジタルサイネージ等)の活用・充実

③在学生向け校友会紹介リーフレットの作成を検討

### 5 在学生支援

#### ①学生活動援助金の有効活用

準会員である在学生の主体的な学生活動に対し、援助金の趣旨・目的に則り、多くの学生に有効活用してもらえよう努める。

#### ②経法祭参加企画

ホームカミングデーとして位置づけ、学生団体との調整をはかりながら、多くの校友が参加できる企画を実施する。

・開催日時：2016年11月の第1週または第2週の土曜/日曜(予定)

・会場：花岡キャンパス

・基本内容：模擬店企画(地域支部参加含む)/学生の実行委員会との共同企画を実施

・実施体制：実行委員会を構成し、企画・準備・当日運営等の全般業務を行う。

#### ③卒業祝賀企画への財政支援

卒業生への学位記カバーの贈呈のほか、在学生卒業祝賀企画の財政援助を行う。

### 6 その他

①校友会事務局機能(体制)の強化・充実

②校友会設立20周年記念事業(2019年度)に向けた準備・検討

## ■2016年度校友会予算書

(2016年4月1日から2017年3月31日まで)

(単位：円)

項目	2015年度 予算額	2016年度 予算額	差異
<b>収入の部</b>			
1. 校友会費			
準会員	10,375,000	13,000,000	2,625,000
正会員	400,000	400,000	0
特別会員	100,000	100,000	0
2. 総会・懇親会参加費	500,000	500,000	0
3. 受取利息	500	500	0
4. その他収入	50,000	50,000	0
小計	11,425,500	14,050,500	2,625,000
前年度繰越金	13,445,136	14,887,606	1,442,470
収入の部合計	24,870,636	28,938,106	4,067,470
<b>支出の部</b>			
1. 総会			
総会等運営費	2,000,000	2,100,000	100,000
印刷製本費	80,000	0	-80,000
旅費交通費	900,000	900,000	0
通信費	50,000	0	-50,000
	3,030,000	3,000,000	-30,000
2. 幹事会			
会議費	300,000	300,000	0
旅費交通費	800,000	800,000	0
部会活動費	100,000	100,000	0
	1,200,000	1,200,000	0
3. 支部活動等支援			
会議費	600,000	600,000	0
旅費交通費	1,300,000	1,300,000	0
活動援助費	600,000	600,000	0
支部設立準備費	50,000	50,000	0
父母懇談会協力費	0	0	0
	2,550,000	2,550,000	0
4. 会報・広報			
印刷製本費	960,000	960,000	0
通信費	1,600,000	1,600,000	0
報酬委託手数料	300,000	300,000	0
	2,860,000	2,860,000	0
5. 学生支援			
卒業記念品費	500,000	500,000	0
卒業祝賀企画費	400,000	400,000	0
経法祭支援費	720,000	620,000	-100,000
学生活動援助費	500,000	500,000	0
在学生交流企画書		200,000	200,000
	2,120,000	2,220,000	100,000
6. 共通・事務費			
印刷製本費	50,000	50,000	0
消耗品費	60,000	60,000	0
通信費	500,000	600,000	100,000
報酬委託手数料	10,000	10,000	0
人件費	600,000	1,600,000	1,000,000
渉外費	20,000	20,000	0
雑費	20,000	20,000	0
	1,260,000	2,360,000	1,100,000
7. 予備費			
	50,000	1,000,000	950,000
	50,000	1,000,000	950,000
小計	13,070,000	15,190,000	2,120,000
次年度繰越金	11,800,636	13,748,106	1,947,470
支出の部合計	24,870,636	28,938,106	4,067,470

■2015年度校友会収支決算書  
(2015年4月1日から2016年3月31日まで)

(単位:円)

収入の部	項目	予算額	執行額	差異	備考
収入の部	1. 校友会費				
	準会員	10,375,000	11,685,000	1,310,000	
	正会員	400,000	220,000	-180,000	卒業生11名×20,000円
	特別会員	100,000	0	-100,000	
	2. 総会・懇親会参加費	500,000	420,000	-80,000	84名×5,000円
	3. 収益事業	100,000	63,300	-36,700	経法祭売上げ
	4. 受取利息	500	436	-64	
	5. その他収入	50,000	0	-50,000	
	小計	11,525,500	12,388,736	863,236	
	前年度繰越金	13,445,136	13,445,136	0	
収入の部合計	24,970,636	25,833,872	863,236		
支出の部	1. 総会				
	総会等運営費	2,000,000	1,927,851	-72,149	総会・懇親会開催費
	印刷製本費	80,000	0	-80,000	総会案内状印刷費(往復はがき) ※会報・広報予算で対応
	旅費交通費	900,000	554,300	-345,700	支部役員等出席旅費
	通信費	50,000	0	-50,000	総会案内状発送費 ※会報・広報予算で対応
		3,030,000	2,482,151	-547,849	
	2. 幹事会				
	会議費	300,000	235,404	-64,596	幹事会、常任幹事会
	旅費交通費	800,000	569,320	-230,680	支部役員等幹事会出席旅費
	部会活動費	100,000	0	-100,000	
		1,200,000	804,724	-395,276	
	3. 支部活動等支援				
	会議費	600,000	558,780	-41,220	支部総会開催費等
	旅費交通費	1,300,000	1,206,750	-93,250	支部総会出席旅費等
	活動援助費	600,000	572,800	-27,200	支部運営活動補助・ 支部企画補助、支部旗製作費
	支部設立準備費	50,000	0	-50,000	支部地域支援
	父母懇談会協力費	0	0	0	
		2,550,000	2,338,330	-211,670	
	4. 会報・広報				
	印刷製本費	960,000	938,520	-21,480	校友会報印刷費
	通信費	1,600,000	1,490,400	-109,600	校友会報発送費
	報酬委託手数料	300,000	324,000	24,000	校友会報発送代行費
		2,860,000	2,752,920	-107,080	
	5. 学生支援				
	卒業記念品費	500,000	472,450	-27,550	学位記カバー贈呈
	卒業祝賀企画費	400,000	0	-400,000	
	経法祭支援費	720,000	665,372	-54,628	参加企画補助(レンタル代等)
	学生生活活動援助費	500,000	100,000	-400,000	クラブ活動支援(サッカー部)
		2,120,000	1,237,822	-882,178	
	6. 共通・事務費				
	印刷製本費	50,000	34,376	-15,624	
	消耗品費	60,000	10,489	-49,511	
	通信費	500,000	616,480	116,480	支部活動通信費、電話料金等
報酬委託手数料	10,000	0	-10,000		
人件費	600,000	760,064	160,064		
渉外費	20,000	0	-20,000		
雑費	20,000	33,490	13,490	保険料、証明書発行手数料等	
	1,260,000	1,454,899	194,899		
7. 予備費					
	50,000	0	-50,000		
	50,000	0	-50,000		
小計	13,070,000	11,070,846	-1,999,154		
次年度繰越金	11,900,636	14,763,026	2,862,390		
支出の部合計	24,970,636	25,833,872	863,236		

校友会 Q & A

Q1: 校友会費20,000円を納めたかどうか知りたいのですが?

A1: 校友会事務局まで、電話又はFAX、e-mailでお問い合わせください。また、校友会費20,000円は、年会費ではなく終身会費となっています。一度会費を納めていただいている場合は、会費納入の必要はありません。

※注意 2001年以降に入学された方(編入生を除く)については、在学中に校友会費を委託徴収しておりますので、会費納入の必要はありません。また、2003年度以降に入学された編入生については、卒業後に、委託徴収金の残額1万円を納入する必要があります。

Q2: 卒業証明書・成績証明書を発行してほしいのですが?

A2: 卒業証明書・成績証明書の発行を希望される場合は、郵送(教務課宛)又は教務課窓口にてお申し込みいただくことができます(電話やFAX、メールでのお申し込みはできません)。詳しくは、大学ホームページ「各種申請書・願・届」をご参照ください。

URL <http://www.keiho-u.ac.jp/campuslife/sheet/certificate.html>

※個人情報保護の観点から、証明書の発行には、本人確認をさせていただく必要があります。

Q3: 「東京麻布台セミナーハウス」「琵琶湖セミナーハウス」「阪南キャンパス」など、大学の所有する施設を利用できますか?

A3: 校友会費を納めていただいている会員については、日程が空いていれば利用することができます。施設の利用料金などについては、校友会事務局までお問い合わせください。

Q4: 住所、勤務先、氏名などの変更手続の方法はどうすればいいですか?

A4: 住所や名前、勤務先の変更は、校友会ホームページの「住所変更届」フォーム、FAX、郵便のいずれかでお知らせください。

URL <https://www.keiho-u.ac.jp/kouyuukai/kouyufuform.html>

Q5: 不審な問い合わせやダイレクトメールが届いた場合はどうすればいいですか?

A5: 本会では、ハガキやダイレクトメール、個別の電話などによる個人情報の調査は一切行っていません。また、他の業者に委託して名簿管理を行うこともありませんので、ご注意ください。万が一、このような問い合わせがあった場合は、校友会事務局までご連絡ください。